

こけし II 遠刈田と土湯、中ノ沢

東日本大震災から9年が経とうとしています。今回の展覧会は、古来豊かな文化を育んできた東北地方、この美しい地域の復興を祈念して、こけしを取り上げます。

こけしは、豊かな森林資源を有する東北地方を代表する木の郷土玩具です。その起源には諸説ありますが、江戸時代に木地師が湯治場のみやげものに作ったのが始まりではないかと言われています。頭と胴のみという簡潔な形状ですが、東北六県に分布する産地毎に伝統的な約束事があり、それぞれ個性的です。その個性を、産地特有の、師弟間で継承されてきた技法のつながりに分けて系統と呼びます。その系統のうち、2008年開催の「こけし」展では、ともに宮城県の鳴子系と弥治郎系をご紹介します。



この「こけしII」では宮城県の遠刈田系と福島県の土湯系、中ノ沢系を昭和10年代作のこけしを中心に取りあげます。それぞれに魅力的な「東北のかわい子」をぜひご覧ください。

本展ではこけしの他に、こけしの成り立ちにもつながる這子や御所人形、芥子人形を併せて展示いたします。

169th Tenri Gallery Exhibition

- 表面上段左から：製作工人名
 高橋忠蔵、小幡福松、佐久間由吉、佐久間米吉、佐久間象松、阿部金一【土湯系】
 岩本芳蔵、酒井正進、柿崎文雄【中ノ沢系】
 下段左から：
 佐藤巴之吉、佐藤友晴、佐藤丑蔵、佐藤円吉、佐藤松之進、佐藤直助、佐藤秀一、佐藤三蔵、佐藤廣喜【遠刈田系】
 梅 菅原庄七【遠刈田系】
 桔梗 酒井正進【中ノ沢系】
 裏面
 ①這子(京都) 江戸時代
 ②御所人形 子守(京都) 江戸時代
 ③芥子人形(宮城) 昭和30年代
 ④佐藤直助、佐藤廣喜、佐藤巴之吉、佐藤松之進、佐藤好秋、佐藤円吉【遠刈田系】
 ⑤岩本芳蔵【中ノ沢系】
 ⑥西山勝次、西山勝次、佐久間象松、佐久間米吉、佐久間由吉、佐久間虎吉【土湯系】

全て 天理参考館蔵品



KOKESHII part II

Togatta, Tsuchiyu and Nakanosawa

こけし製作実演

【日時】

2月22日(土)

土湯系 阿部国敏 工人⑦

3月20日(祝)

遠刈田系 佐藤正廣・康広 工人⑧

両日とも午前10時から午後5時まで

【会場】

天理ギャラリー

入場無料、申込不要



⑦



⑧

学芸員による展示解説

【日時】

2月22日(土)

3月20日(祝)

両日とも午後1時半から

【会場】

天理ギャラリー

入場無料、申込不要

【アクセス】

- JR(神田)
- 東京メトロ銀座線(神田)
- 東京メトロ千代田線(新御茶ノ水)
- 東京メトロ丸ノ内線(淡路町)
- 都営地下鉄新宿線(小川町)
- 下車徒歩10分
- 駐車場はございません



天理ギャラリー TENRI GALLERY

〒101-0054
 東京都千代田区神田錦町1-9 東京天理ビル9階
 03-3292-7025

URL <http://tokyotenrikyokan.co.jp/gallery/>
<https://www.sankokan.jp> (天理参考館ウェブサイト)